小中一貫教育小規模校全国連絡協議会 規約

【名称】

第1条 この会は、小中一貫教育小規模校全国連絡協議会（以下「協議会」という）と称する。

【目的】

第2条 協議会は、小規模校における小中一貫教育の推進を図ることを目的とする。

【組織】

第3条 協議会は、正会員と賛助会員をもって構成する。

2 正会員は、以下に定める学校・教育委員会(以下「学校等」という)とする。

- (1) 京都大原学院（京都府京都市）
- (2) 田原小中学校（奈良県奈良市）
- (3) 宮島学園（広島県廿日市市）
- (4) まつのやま学園（新潟県十日町市）
- (5) 鏡岡学園（滋賀県長浜市）

3 正会員として加入を希望する学校等は、総会の承認を得るものとする。

4 賛助会員として加入を希望する学校等は、役員に申し出るものとする。

【事業】

第4条 協議会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 小中一貫教育小規模校全国サミットの開催
- (2) 小規模校における小中一貫教育の研究および検証
- (3) 小規模校における学校相互間の情報交換及び実践交流
- (4) まだ小中一貫教育校を設立していないが、将来構想における地域・団体への助言
- (5) その他、協議会の目的達成に必要な事業

【役員】

第5条 協議会は、正会員の中から次の役員をおく。

- (1) 会長
- (2) 副会長
- (3) 庶務・会計

2 役員を選出は、正会員の互選による。

3 役員任期は1年とする。但し、再任は妨げない。

【役員の仕事】

第6条 役員は、協議会を代表する。

2 会長は、会務を総括し、会計を所掌する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは代理をする。

4 庶務・会計は、協議会の庶務を司る。

【総会】

第7条 総会は、年1回以上開催する。また、役員が召集する。

- 2 総会の議長は、役員が指名した者を充てる。
- 3 総会は、協議会の運営に関する基本的事項等を協議および決定する。
- 4 議決は、出席者の多数決によるものとする
- 5 賛助会員は、総会における議決権を有しない。

【役員会】

第8条 役員会は必要に応じて招集し、開催する。

- 2 役員会は、協議会の運営に関する事項等を協議する
- 3 役員は、必要と認めるときは、役員以外の者を役員会に参加させることができる。

【会計】

第9条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

【経費】

第10条 協議会の運営に要する経費は、会費、サミット参加費、その他の収入をもって充てる。

【事務局】

第11条 事務局は、正会員の属する学校等に置く。

【補則】

第12条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、総会で決定する。
ただし、軽微な事項については、役員が決定する。

附則 この規約は、平成27年9月1日から施行する。
令和元年6月22日に改定。
令和2年1月23日に改定。
令和2年6月19日に改定。